



# 三次中央会報

ロータリークラブ

2025-2026 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

事務所 / 広島県三次市十日市東 1-16-19  
 TEL (0824) 64-1245  
 FAX (0824) 64-1245  
 E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp  
 http://mcrcc.server-shared.com

例会場 / 広島県三次市十日市南 1-10-1  
 三次グランドホテル

例会日 / 月曜日 12:30～13:30

会長 / 大井 睦子  
 幹事 / 重信 優

- 本日のプログラム 会員卓話 / 職業奉仕委員会
- 次回例会日時 2026年3月9日(月) 12:30～
- 次回プログラム ゲスト講演 / 会員増強委員会  
 三次RC会長 佐藤明寛様、  
 三次RC会員組織委員長 高杉将壽様

## ■第1486回例会記録

- 日時.....2026年2月16日(月) 19:00～
- 点鐘.....会長
- 国歌「君が代」斉唱.....全員
- ソング「奉仕の理想」.....全員
- ゲスト紹介.....訪問診療グリーンクリニック  
 院長 福山耕治様

■開会挨拶.....大井会長

## ワシントンD.C.のD.C.とは?

皆さん、こんにちは。

本日は、訪問診療グリーンクリニック院長 福山耕治先生にお越しいただいております。後ほどご講演よろしくお願ひいたします。

先週12日には、チーム紙芝居の皆さんが八次小学校で、80名もの児童の前で禁煙紙芝居を上演されました。お疲れ様でした。

さて、皆さんはアメリカ合衆国の首都であるワシントンD.C.のD.C. って何だかご存じですか。そのあたりとワシントンD.C.の歴史などについて調べてみましたので、お話ししたいと思います。

ワシントンD.C.のD.C.「District of Columbia (ディストリクト オブ コロンビア)」で、コロンビア特別区ということになります。コロンビアとはアメリカ合衆国を擬人化した呼称に由来し、コロンブスに関係しています。つまりD.C.とは特定の州に属さない「コロンビア特別区」という意味なのです。

アメリカ合衆国建国当初、首都をどこに置くかは大きな課題でした。特定の州に首都を置くと、その州に政治的影響力が偏る恐れがあると考えられたため、いずれの州にも属さない中立的な連邦直

轄地を設けることになりました。この構想を主導したのが初代大統領のジョージ・ワシントンです。1790年の「首都設置法」により、ポトマック川沿いの土地が首都建設地に選ばれました。

この土地は当初、メリーランド州とバージニア州から提供されたものでしたが、後にバージニア州は返還され、現在のD.C.は主にメリーランド州からの土地で構成されています。首都は1800年に正式に移転され、以後アメリカ政治の中心地となりました。

ワシントンD.C.には、連邦議会議事堂や大統領官邸のホワイトハウスなど国家を象徴する建物が集まっています。現在も州には属さない特別区として、独自の自治を持ちながら連邦政府の直轄地という特異な地位を保っています。このようにD.C.は、合衆国の理念である「州の平等」と「連邦の中立性」を体現するために生まれた歴史的都市なのです。



●2025～2026年度 三次中央RCスローガン  
 Love and Peace

■「四つのテスト」.....石田会員

■幹事報告.....重信幹事

●次週は祝日の為お休みです。次回例会は3月2日です。

■出席報告.....中西委員長

●第1483回 1月26日

会員数	32名	Make-up	2名
欠席	4名	出席合計	30名
欠席者のうち規定免除	0名	出席率	93.75%

●第1485回 本日の出席は32名中28名です。

■myさくら.....安藤会員

延期になっていましたmyさくらの施肥を2月23日13:30きんさいスタジアムのmyさくらの記念碑のところに集合して行います。多少の雨でもやります。

■チーム紙芝居.....安藤会員

2月12日(木)8名のメンバーで八次小学校に禁煙紙芝居の上演に行ってきました。

今回は2月27日(金)十日市小学校です。参加できる方はよろしくお願いします。

なお、チーム紙芝居のメンバーは流動的ですので参加できる方はよろしくお願いします。



昨年12月18日に行った三次小学校の生徒さんお一人ずつから感想を書いたメッセージカードと、折り鶴でハートを形どった冊子をいただきました。



■SAA.....圓道SAA

●会員誕生日...光永君、中西君、井上君



●会員ニコニコBOXへご出宝

- 大井君 福山先生、ようこそおいでくださいました。本日はよろしくお願いいいたします。(大口)
  - 光永君 2/18、誕生日で74歳になります。いつの間にか歳をとりました。(大口)
  - 井上君 2/18誕生日です。(大口)
  - 中西君 福山先生楽しみにしていました。よろしくお願いいいたします。誕生日お祝いありがとうございました。(大口)
  - 平田君 クラブ創立記念碑の移設をされた山崎会員に感謝して。(大口)
  - 酒井君 福山先生には両親が長い間訪問診療をはじめ、色々とお世話になりました。ありがとうございました。(大口)
  - 松尾君 福山先生の講演、楽しみです。(大口)
- 「福山様をゲストにお迎えして。」  
水野君、安藤君、石田君、山崎君、沈君、上田君、杉谷君、和田君、圓道君(大口)

ニコニコBOX本日出宝額 33,000円





福山耕治様のご紹介をします。

S51年三次市のお生まれです。島根医科大学(現島根大学医学部)をご卒業の後、広島大学、三次中央病院などで研修後東京都の診療所にて在宅医療に従事。H23年三次駅前にて在宅クリニック「グリーンクリニック」を開業され現在に至っています。

水野重喜ロータリー情報委員長

## 文学・サブカルチャーから見た三次と観光業について

リベラルアーツ文化倶楽部企画係  
グリーンクリニック院長  
福山 耕治

皆さんこんにちは。福山耕治です。サン薬局の次男です。以前兄がこちらのクラブに入らせていただきました。

表題をご覧になってなんで訪問診療医が…と思われるのではないのでしょうか。その経緯をお話しますと、ワインの会というのがありまして(商工会議所・教育委員会etc.)その集まりの中からNPOリベラルアーツ文化倶楽部というのが生まれました。私はそのクラブで企画係をやっております。

ところでリベラルアーツという言葉が聞かれたことがありますか。古代ギリシャ・ローマ時代の自由市民が人間としての束縛から解放され、生きる力を身につけるための知識を言います。ですからリベラルアーツ文化倶楽部は「文学・サブカルチャーから見た三次」というのをテーマとして挙げ、[ぼくたちはまだ三次のことを何も知らない!知識ゼロからの三次郷土史入門]

とし、郷土史を子どもに教える際には決して社会科のようなものにしてはいけない。入り口・きっかけ・フック(ひっかけ)として文学・サブカルチャーを活用する。これを狙いとしています。

私のそのきっかけとなったものは「三国志のゲーム・マンガ」です。その後、文学(小説)、さらに歴史(歴史資料・特別展)へと広く深く広がっていき、今日に至っています。

私は三次生まれの三次育ちですが、中学生になり広島に出て、そこで初めて自分が三次の人間であるということ強く意識するようになりました。それからというものありとあらゆる三次に関するジャンルを追い求め極めてきたように思います。その結果、「三次には素晴らしい歴史・文化がある!!子ども達に文学・サブカルチャーという入口を提供したい」と思う



ようになりました。子どもたちは、世界については知っているけど、三次については知らないというのが現状です。だから郷土の魅力子どもたちが知ればこちらに帰るのではないかと思うのです。その入り口がサブカルチャー文学です。

ここで一部を紹介したいと思います。まず、「荷車の歌」、「司馬遼太郎さんの街道をゆく」「佐々木祐一さんの小説」「京極夏彦さんの稲生もののけ現代語訳」「水木しげるさん」「朝霧の巫女」などなど。これらは子どもたちにいろんなシリーズとして教えたいと思うんです。三次には素晴らしい歴史文化がありますって入口を作ってあげたい。ただ残念なことにこれらのこと、例えば、司馬遼太郎さんが三次に来て、三次のどんどこに感銘を受けたのかなどということを観光客に紹介している立て看板がないんですよ。観光資源として有効に活用されてない。

例えばですね、高谷山ですが三次駅に何も案内が出ていない。当然行き方もわからない。せっかく素晴らしい景色があってもアクセスとかホスピタリティが不十分、埋もれてしまっている。勿体無いと思うんですよ。

ところでその高谷山ですが、ご来光、朝焼けの霧の海つていう固定観念が形成されてしまっていると思うんです。仕事で展望台の近くを通ることがあって朝9時半頃行ってみたんです。青空がものすごく綺麗なんです。曇天の日にも行ってみました。これまた綺麗なんです。これは1月の写真ですが霧が晴れる寸前、空気がものすごく澄み渡って綺麗なんですよね。ところが誰もいない。私だけの貸切状態。つまり、ご来光ばかり

のタイミングには全く注目されない。景色を見る展望台とは誰も思っていない。ですから、三次の商工観光課が出している観光に来られた方へのアンケート、どこを訪れたかというのを見ると高谷山という項目が無いんですよ。観光地として認識されていないということなんです。

ある雑誌に天空遺産という特集があつて、兵庫県朝来市の竹田城、備中松山城、坪野城などが出ていて、津和野の街並み、霧の海など出てるんですが、なんか三次の方が勝ってるんじゃないか、尾道の千光寺公園から見る景色にだって負けてないと思うんですよ。

こんなことがありました。私が中学生の時読んだ「うる星やつら」という漫画の1シーンに三次駅構内の描かれているのがあって、駅の壁面にナント!ロープウェイが通っているポスターを発見。まあ、「うる星やつら」は夢物語ですから…イラストを描く人が勝手に描いた、でも本当にロープウェイがあつたら、観光にもっと魅力が出るんじゃないかと…予算云々は…。私が高谷山にこだわるわけ、それはビジュアルワークス的にすごく重要な意味があるからです。

現在、芸備線の存続議論がなされています。本当に今、危機的状況なのはここです。新幹線と接続している芸備線三次駅っていうのは、三次と日本全国、全世界をつなぐ大事な扉なんです。もし本当にこれがな

くなつたら、車で来てもらえる範囲、せいぜい中国地方ぐらいの人しか来てもらえないんですよ。データによると鉄道で来る人は2.9%の人しか来てないんです。これではもう駅前が錆びれて然るべきなのです。まあこうなつたから錆びれたのかも知れないんですが。悪循環なんです。お客さんが減つたからサービスを縮小しなきゃあいけないってね。そうなつたらますます魅力が減りますよね。観光客が減る。サービスが縮小される…。だから逆回転、好循環にしないと。どこかでサービスを増やします、魅力が増えます、お客が増えます、だからサービスを増やします。こういう風にね。誰がどうやるのか、お金はどうするのか、課題はあります。でもやっぱり三次には素晴らしい景色、歴史、文化があるんです。埋もれたままでは本当に勿体ないんです。生き残る戦略としてこれらを掘り起こし観光業を活性化できないかと。過去を書き換えることはできませんが、未来を作り出すことはできます。

最後になりますが、ウォルトディズニーの言葉で、『どんな夢もそれを追う勇気があれば実現させることができる』という言葉があります。僕は今日勇気を持ってその第一歩を踏み出しました。三次の経済を動かしている皆さんにご協力いただけたらと思います。ご清聴誠にありがとうございました。

(\*注 福山様のご講演の内容を一部割愛して掲載させていただきました。)

## ■点鐘

大井会長

大雪のために2月8日から延期されていた寒肥の肥料やりを、2月23日天皇誕生日に13名の会員の参加で行いました。昨日は春一番が吹きました。絶好の晴天で汗ばむほどの気温でした。運動公園の人から、最近シカが多く出てきて芝の新芽を食べるとのことでした。また、野球場では高校生が練習をしたり、サッカー場も選手が多くいました。子どもの王国にもたくさんの親子連れが楽しんでいました。本格的な春も近いなと思われました。参加していただいた会員に感謝申し上げます。きれいな桜が今年も早めに3月末頃には咲きそうです。5月には桜の花のお礼肥えを上げたいと思います。今回以上の会員の参加を熱望いたします。若い会員さんの多くの参加をお願い致します。 投稿：安藤会員

▼ 撮影：池田会員 ▼



▶ 山崎会員のおかげで記念碑がしっかり見えるようになりました。